

(様式1)

自己評価票

平成21年9月2日

【事業所概要（事業所記入）】

| | | | |
|---------|--------------------------------|----------------|----------|
| 事業所番号 | 0873200349 | | |
| 法人名 | 医療法人 正信会 | | |
| 事業所名 | グループホーム れんぎょう | ユニット名 | 南館 |
| 所在地 | 319-0206 茨城県 笠間市 安居3144-521 | | |
| 自己評価作成日 | 平成21年8月31日 | 評価結果 市町村受理日 | 平成 年 月 月 |

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

| | |
|-----------------|--|
| 基本情報 リンク先URL | |
|-----------------|--|

【評価機関概要（評価機関記入）】

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 評価機関名 | 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 |
| 所在地 | 〒310-8586 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館内 |
| 訪問調査日 | 平成21年10月9日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

| |
|--|
| 家庭的に過ごすことが出来 笑顔のある生活が出来るように取り組んでいます。 笑顔がある日々を過ごせるように取り組んでいます。 |
|--|

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

| |
|--|
| |
|--|

| 自己評価 | 外部評価 | 自己評価 | |
|------------|------|---|--|
| | | 実施状況 | |
| I 理念に基づく運営 | | | |
| 1 | 1 | ○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | 利用者の笑顔と人権をまもることを理念として実践しています 守られていないと 主任から指摘を受けています |
| 2 | 2 | ○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | 散歩のうちに挨拶したりして 行事等への参加を呼び掛けております |
| 3 | | ○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている | 運営推進会議を通じて出来ることが無いか検討しています 認知症については 少しずつ理解が出来ているように思います |
| 4 | 3 | ○運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 事業所報告をしながら意見交換しています 感染症対策 行事を行う際のアイデアなど利用者からの率直な意見が出たりしています |
| 5 | 4 | ○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | 包括支援センターと連絡を取合う事が多くなりました 利用状況を 毎月市役所にお伝えしています |
| 6 | 5 | ○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 身体拘束はしていません 玄関にか鍵はかけさせていただいておりますが 館内 庭は自由に出入り出来ております 言葉での拘束についても 職員で話し合い 注意し合っています |
| 7 | | ○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている | 不審なアザ 傷 利用者の言動に気がついたときは 職員皆で話し合い 虐待ではなかったのか 確認しあっています 言葉の暴力にも 十分注意しています |

| 自己評価 | 外部評価 | 自己評価 | |
|------|------|--|--|
| | | 実施状況 | |
| 8 | | ○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるように支援している | 各個人必要があれば 関係者と連絡を取ります 現在 成年後見制度を利用している方が居ます |
| 9 | | ○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | 契約時に説明し 納得をいただいている利用をしていただいています 利用料金が変わるときには 随時文書等で理解を得ています |
| 10 | 6 | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | ご意見箱の設置をしています 家族来所持には 折に触れ何かありませんかと声を掛けるようにしています |
| 11 | 7 | ○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | 何かあるときは聞いていてくれます 皆と相談して 働きやすいように配慮してくれています |
| 12 | | ○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | 母体の病院で就業規則は決められていますがユニットの責任を持って仕事出来るようにしてくれています 行事等の計画もユニットごとに責任を持って計画を立てています |
| 13 | | ○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 交代で 研修を受けられるようになっています 定期的な研修はありませんが 研修の案内は何時も掲示されていて 希望があれば行けるように配慮しています |
| 14 | | ○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている | 法人の同業者とは交流する機会があります 他の施設への研修の機会もあります |

| 自己評価 | 外部評価 | 自己評価 | |
|----------------------|------|---|---|
| | | 実施状況 | |
| II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | |
| 15 | | ○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | 初めての生活に不安や戸惑いが少しでもなくなるようになるべく側にいて話を聞いています 一日の生活の流れを話し 場所の説明案内をしています |
| 16 | | ○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている | 利用開始のときに 御家族様から不安に思う事 要望等を聞くようにしています 必要に応じて御家族様の協力をお願いする事に 了承を得ています |
| 17 | | ○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 利用者の状態 家族の希望を聞いて対応しています |
| 18 | | ○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | 掃除や 草取り 下膳をしてくれています 調理 わからない事を聞いたり 職員が忙しいようにしていると食器を洗い始めてくれます |
| 19 | | ○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている | 家族と相談しながら支援しています 長く面会のない方には 個別のお手紙 近況の報告をさせていただいています |
| 20 | 8 | ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | 友人 知人の方の面会はありません 本人が望めば支援してゆきたい |
| 21 | | ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている | 係わり合い 支えあいがあり無いです 利用者同士がトラブルとなら無い様に見守り支援しています また 一人で過ごす事が無い様に レクリエーションの参加 カレンダーづくりなどに声を掛けています |

| 自己評価 | 外部評価 | 自己評価 | |
|----------------------------|------|--|---|
| | | 実施状況 | |
| 22 | | ○関係を断ち切らない取組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | 退去が 死去の事がほとんどですので連絡を取り合うことはほとんどありませんが 中には今も お付き合いさせていただいている方がおります |
| Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | |
| 23 | 9 | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。 | 一人ひとりの希望 意向は良く聞くようにしています 意思疎通困難な方は 皆で行動をよく見て 皆で話し合い 判断させていただいています |
| 24 | | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | 今までの 生活歴・好みなどを情報としていただき 今まで何をされてきたのか把握するようにしています |
| 25 | | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている | 朝夕の申し送りで 一人一人の把握に努めています 利用者の表情や行動にも十分注意しています |
| 26 | 10 | ○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 会議を開催して 課題 援助の事について話し合っています 家族の希望 本人の思いも聞いたうえで行っています |
| 27 | | ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 毎日 個別に記録をしています 気づいた事の記録 其の日の様子の記録 その記録を見る 読む事で情報を共有しています |
| 28 | | ○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | 状況の変化 体調の変化により家族と相談しながら柔軟に対応しています |

| 自己評価 | 外部評価 | 自己評価 | |
|------|------|--|--|
| | | | 実施状況 |
| 29 | | ○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | 行事等に ボランティアの方に協力を得ています |
| 30 | 11 | ○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | 母体が病院の為 御家族様の理解を得た上で母体の病院にお連れしていますが 御家族様の協力が得られるようなら いままでのかかりつけ医に行くこともできます |
| 31 | | ○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している | 受診時には 日頃の様子をお伝えしています 普段から 何時もと何かが違うという事を チームで共有して 健康の管理に役立てています |
| 32 | | ○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | サマリーを書く事で情報を共有しています 病院の看護師とは連絡をとりあい情報を共有し 早めの退院に向けています |
| 33 | 12 | ○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | 家族と話し合っ決めて 医師の指示に従っています |
| 34 | | ○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | 応急手当の仕方は見える場所に掲示してある 救命講習は 交代で研修に行っていますが急変時対応の経験が無いので不安もあります 定期的な訓練していきたいと思ひます |
| 35 | 13 | ○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | 年2回避難訓練を行っています |

| 自己評価 | 外部評価 | 自己評価 | |
|--------------------------|------|--|--|
| | | 実施状況 | |
| IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | |
| 36 | 14 | ○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | 各個人に合わせて 言葉を掛けています プライバシー プライドを守るような言葉になるように注意しています |
| 37 | | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている | 普段の生活の場において どうしたい？どっちがいい？などと聞くこと 聞く場面が多くなるように配慮しています |
| 38 | | ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | 個人のペースを大切にしたいと思っはいますが 自分たちのペースに引き込んでしまっている事があります その人らしく生活出来るようにしてゆきたいと思ひます 今 草取り お掃除をしてくれている方は自分なりに計画を持っているようです |
| 39 | | ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している | 身奇麗に生活出来るように 食べこぼしの汚れ 排泄の汚れに気をつけています 洋服の乱れにも注意しています |
| 40 | 15 | ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | 食事後片付けをしてくれていますが 配膳はありません 個人に合わせた食事 調理に気配りしています 職員も一緒に食べています |
| 41 | | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 毎日食事の摂取量を記録しています 献立は病院の栄養士がたてています 食事の摂取量が少ない方は個別に記録を取るようになっています |
| 42 | | ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | 毎食後口腔ケアを行なっています 歯科衛生士の訪問を受けている方も居ます |

| 自己評価 | 外部評価 | 自己評価 | |
|------|------|--|--|
| | | | 実施状況 |
| 43 | 16 | ○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている | オムツはしない介護を目指しています 定時のトイレ誘導 声掛けをしています |
| 44 | | ○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる | 運動 歩く事を進め 水分を多く取れるように支援しています 食事にも配慮しています |
| 45 | 17 | ○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている | 入浴日 時間は決められてしまっていますが本人のペースに合わせた支援が出来るようにしています |
| 46 | | ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | 其の日の 体調により時間に関係なく 休んでいただいております 良く夜眠れるように 昼間は 活動的に過ごせるようにもしています |
| 47 | | ○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 処方箋をファイルして いつでも見られるようにしています 誤薬が無い様に十分注意しています |
| 48 | | ○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | ご本人の興味があることが出来るように支援しています 気分転換に散歩に行く 行事等で楽しんでいただいております 毎日 食材を他棟に運ぶ事を自分の役割 仕事と捕らえている人が居ます |
| 49 | 18 | ○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | 車が無いので 何処かに出かけるという事は出来ませんが 家族にお願いして ご自身の行きたいところへはお連れいただいております 散歩 近所のコンビニの買い物は随時行っています |

| 自己評価 | 外部評価 | 自己評価 | |
|------|------|---|--|
| | | 実施状況 | |
| 50 | | <p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p> | <p>今現在 お金を御自身で管理されている方は居ません 小銭をお持ちの方はおります</p> |
| 51 | | <p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている</p> | <p>自由に出来るように支援しています 玄関脇には公衆電話が置いてあります</p> |
| 52 | 19 | <p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>ホールに 季節の花を飾っています 季節に応じた飾りつけも行っています 音 光などに配慮し部屋の温度にも 気配りをしています</p> |
| 53 | | <p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p> | <p>フロアの長いす 畳の部屋があり それぞれが好きな場所に過ごし テレビを見えています 玄関脇にも テレビ テーブル 椅子 本がおいてありまして 静かに過ごしたい方が利用しているようです</p> |
| 54 | 20 | <p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>家具など 使い慣れたものを持ち込んでいただいています 自室に 鉢植えの花などを置いて 楽しんでいる方が居ます</p> |
| 55 | | <p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p> | <p>場所の間違いが無い様に 目じるしを付けています ご自身に出来ることは 自分で行なえるように支援し 安全に過ごせるように配慮しています 掃除 草取り率先して行っている方が居ます</p> |

| V アウトカム項目 | | |
|-----------|--|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25) | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての利用者の <input type="radio"/> 2, 利用者の2/3くらいの <input type="radio"/> 3, 利用者の1/3くらいの <input type="radio"/> 4, ほとんど掴んでいない |
| 57 | 利用者と職員と一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38) | <input type="radio"/> 1, 毎日ある <input type="radio"/> 2, 数日に1回程度ある <input type="radio"/> 3, たまにある <input type="radio"/> 4, ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38) | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目：36, 37) | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49) | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31) | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない |
| 62 | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28) | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない |
| 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9, 10, 19) | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての家族と <input type="radio"/> 2, 家族の2/3くらいと <input type="radio"/> 3, 家族の1/3くらいと <input type="radio"/> 4, ほとんどできていない |
| 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19) | <input type="radio"/> 1, ほぼ毎日のように <input type="radio"/> 2, 数日に1回程度ある <input type="radio"/> 3, たまに <input type="radio"/> 4, ほとんどない |
| 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4) | <input type="radio"/> 1, 大いに増えている <input type="radio"/> 2, 少しずつ増えている <input type="radio"/> 3, あまり増えていない <input type="radio"/> 4, 全くいない |
| 66 | 職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12) | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> 2, 職員の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 職員の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない |
| 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。 | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない |
| 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。 | <input type="radio"/> 1, ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> 2, 家族等の2/3くらいが <input type="radio"/> 3, 家族等の1/3くらいが <input type="radio"/> 4, ほとんどいない |